

モニタリングシート

施設名		戸吹スポーツ公園														
視点	評価項目	6月			9月			12月			期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)			
		所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)						
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	維持管理が適切に行われているか(維持管理事業実績/計画) 【事業報告書】※9・12月のみ											B		B	
	定性的	団体の経営方針が明確であり、適正な経理がされていること	管理業務実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【銀行口座】※6月のみ	B										B		
		利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか【独立した会計帳簿・使用料等取納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】	B											B		
		収支計画が適正に執行されているか【事業計画書・事業報告書】※9・12月のみ	B											B		
		業務の実施に適切な人員配置や育成がなされているか【実地調査】※9・12月のみ	A											A		安心・安全な公園管理に必要な人員を状況に応じて配置し、各種大会や緊急時にも対応できる体制をとり運営している。定期的な安全管理の研修を実施している。また、他の研修にも積極的に参加し、来園者の対応に生かしている。公園業務マニュアル、緊急時対応マニュアルを作り職員で共有し、人材育成にも活用している。
施設の管理が適切に行われていること	給与の支出が適切に行われているか【給与規程・賃金台帳】	B											B			
施設の管理が適切に行われていること	業務の一括委託が行われていないか【第三者委託協議承諾書・実地調査・会計帳簿】	B											B			
施設の管理が適切に行われていること	各施設の管理は適切に行われているか【実地調査・事業報告書】	A											A		3回の実地調査がすべてA評価であり、1日3回の日常点検や不具合の早期対応に努め、利用者の安全を考えた適切な施設管理が行われている。	
施設の運営に公共性、公平性が図られているか	定量的	開園率(実績/計画) 【事業報告書】※9・12月のみ											B		B	
	定性的	利用者が公平に施設を利用できること	開園日数、開園時間は守られていたか【事業報告書】※9・12月のみ	B											B	
		減免申請された場合、適正に処理されているか【減免申請書】	B											B		
		文書の管理・保存が適切に行われているか【ファイル基準表等・実地調査】	B											B		
		施設の公共性、公平性について継続的に確保されていること	修繕等、施設安全が適切に行われているか【実地調査・事業報告書】※9・12月のみ	A										B		作業効率を考えた体制作りや修繕等を行っている。
備品の管理が適切に行われているか【備品台帳・実地調査】	B											B				
施設のサービス向上、利用者の増加等が図られているか	定量的	利用者満足度調査における統一項目(3項目)の評価(各0~3の評価点)が水準を満たしているか項目ごとの平均評価を合算し、0以上3以下まではC、3を超えて7未満はB、7以上はA 【満足度調査報告書】※実施後のみ											A		A	
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【実地調査・事業報告書】※9・12月のみ	B										B		安全、安心、快適な公園を目標に施設の管理運営をしている。利用者満足度調査終了後、満足度向上会議を実施し、改善策を検討し公園運営に反映している。また、接遇の重要性を学び、基本的なスキルをつけるための接遇研修を実施している。こうした日々の積み重ねが利用者満足度を高めるものと考えている。
		各種団体等と協働及び支援をしていること	協会・自治会、アドプト登録団体、教育機関等と連携した事業を行い、支援しているか【事業計画書・事業報告書】※9・12月のみ	B										B		
		広報活動を有効に実施していること	ホームページや広報誌等を通じて、利用情報や注意等を発信し、利用者増加やマナー向上が図られているか【事業計画書・事業報告書】※9・12月のみ	A										A		広報はちおうじをはじめ、ホームページでも積極的に情報発信を行っている。また、新たに近隣の小学校等にも広報活動を行った。
		広報はちおうじの活用や、ホームページでも積極的に情報発信を行っていること	広報はちおうじの活用、ホームページ・SNSによる公園情報の発信を積極的に行った。	A										A		ホームページの改善と新たにSNSでの情報発信を開始し、公園情報をより多くの利用者に向け発信。また、広報はちおうじにも積極的にイベント案内の掲載など公園を活性化するための活動を実施。
施設の効率的な管理・運営、経費削減が図られているか	定量的	公共料金の削減(実績/計画) 【事業報告書】														
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて行われているか	定量的	自主事業実施率(実績/計画) 【事業報告書】※9・12月のみ											A		A	
	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等・事業報告書】											A		資源の有効活用と丁寧なごみの分別により、ごみの削減と同時にテニスコートの砂、サッカー場のゴムチップの再利用を可能とし、経費の削減にもつながった。
		事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて行われていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づき、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等・事業報告書】											A		伐採木、剪定枝をベンチ、支柱等に再利用。また、側溝清掃時収集したテニスコート用砂、サッカー場のゴムチップの再利用を可能とし、経費の削減にもつながった。
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定量的	巡回の実施率(実績/計画) 【事業報告書】※9・12月のみ											A		B	
	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の適切な管理のための必要な措置が講じられているか【実地調査】	B										B		
		指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【保険証券】※6月のみ	B											B		
緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。【マニュアル・事業計画書・事業報告書】※9・12月のみ												A		台風による停電の際も、緊急時マニュアルを活用し、迅速に周知を行うと同時に、仮設トイレの設置や発電機の導入により影響を最小限にとどめた。その結果、利用者からの苦情はなかった。その後、コンシリアム・委託業者全てで「災害防止協議会」を開催し、災害時の対応について再度共有を行った。	
期末総合評価	B															
所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> 計画に基づいた作業が実施され、公園の維持管理が適切に行われた。 有料施設の使用率がサッカー・ラグビー場は65.2%(前年63.9%)、テニスコートは62.0%(前年68.0%)で、スケートパークの利用者は27,769人(前年27,762人)であった。 市に寄せられた要望・苦情の件数は2件(昨年3件)であった。 利用者満足度調査を7~8月に実施し、満足度は98.1%だった。 自主事業については245件の主催事業、22件の共催事業、55件の支援事業を行った。 遊具点検(施設点検)を9月に実施し、B判定であった。 															